

令和元年度

第 63 回 簿 記 検 定 試 験

2 級 商業簿記

問 題 用 紙

(制限時間 1 時間30分)

(令和元年12月 8 日施行)

— 受験上の諸注意 —

- ・ 答案はすべて答案用紙に記入すること。
- ・ すべての答案用紙に受験番号を記入すること。
- ・ 赤字で記入すべきところは赤ペン、赤鉛筆を用いること。
- ・ その他答案の作成にあたっては、教科書に基づき日頃
学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・
迅速・整然と記帳すること。

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

1

次の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現金	当座預金	受取手形	売掛金
割賦売掛金	未収金	仮払法人税等	建物
建物減価償却累計額	支払手形	買掛金	未払法人税等
社債	資本金	資本準備金	繰越利益剰余金
売上	受取利息	有価証券売却益	固定資産売却益
仕入	支払利息	手形売却損	社債利息
創立費	株式交付費	社債発行費	固定資産売却損
法人税等	本店	支店	損益

- (1) 芦刈商店に商品 ¥640,000 を10か月の均等分割払いで売り渡していたが、本日、第5回目の割賦金 ¥64,000 を現金で受け取った。
- (2) 富士商店からかねて注文のあった商品 ¥850,000 を発送し、代金の80%については、取引銀行で荷為替を取り組み、割引料 ¥8,000 を差し引かれた手取金を当座預金とした。なお、残額は掛けとした。
- (3) 鹿島商会の支店は決算の結果、当期純利益 ¥722,000 を計上し、本店はその通知を受けた。
(本店の仕訳)
- (4) 脊振工業株式会社は、事業規模拡大のため、新たに株式200株を1株につき ¥65,000 で発行し、全額の引き受け・払い込みを受け、払込金は当座預金とした。ただし、1株の払込金額のうち ¥20,000 は、資本金に計上しないことにした。なお、この株式の発行に要した諸費用 ¥140,000 は小切手を振り出して支払った。
- (5) 鳥栖商事株式会社（決算年/回）は、決算にあたり、当期の法人税・住民税および事業税の合計額 ¥800,000 を計上した。ただし、中間申告のさい ¥450,000 を納付している。
- (6) 千代田商事株式会社（決算年/回）は、決算にあたり、当期首に次の条件で発行していた社債について、社債利息の当期配分額を計上した。また、半年分の利息を小切手を振り出して支払った。
- | | | | | | | | |
|------|------|-------------|------|-----|------|-----|-----|
| 発行条件 | 額面総額 | ¥60,000,000 | 払込金額 | 額面 | ¥100 | につき | ¥97 |
| | 利率 | 年2% | 利払い | 年2回 | 償還期限 | | 10年 |
- (7) 店舗の移設に伴い、これまで使用してきた取得原価 ¥4,000,000 の営業用倉庫を ¥2,000,000 で売却し、代金のうち ¥1,000,000 は小切手で受け取り、残額は月末に受け取ることにした。なお、この営業用倉庫に対する減価償却累計額は ¥2,400,000 であり、間接法で記帳している。

2

次の取引を特殊仕訳帳としての現金出納帳・売上帳に記入し、総勘定元帳と売掛金元帳に転記しなさい。

- ただし、
- i 総勘定元帳への転記は、特殊仕訳帳から直接おこなうこと。
 - ii 特殊仕訳帳は、月末に締め切るものとする。
 - iii すでに記入してある取引も転記すること。
 - iv 総勘定元帳・売掛金元帳の記入は、日付と金額を示せばよい。
 - v ほかに特殊仕訳帳として、当座預金出納帳・仕入帳を用いている。

取引

1月18日 小城商店に次の商品を売り渡し、代金は、さきに内金として受け取っていた ¥100,000 を差し引き、残額は掛けとした。

A品 550個 @ ¥680 ¥374,000

27日 小城商店に売り渡した上記商品について、次のとおり値引きをおこなった。

なお、この代金は売掛金から差し引くことにした。

A品 550個 @ ¥20 ¥11,000

23日 神埼商店から売掛金の一部 ¥200,000 を、同店振り出しの小切手で受け取った。

25日 太良商店から次の商品を仕入れ、代金は現金で支払った。

B品 200個 @ ¥430 ¥86,000

3 肥前商店の1月8日の略式伝票から、仕訳集計表（日計表）を作成しなさい。ただし、次の取引について、必要な伝票に記入したうえで、集計すること。なお、仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべていったん掛け取引として処理する方法によっている。

取引

1月8日 店舗用のエアコン1台につき ¥126,000 を2台購入し、代金は小切手を振り出して支払った。

なお、据付費用 ¥20,000 は現金で支払った。

入金伝票		出金伝票		売上传票	
受取家賃	64,000	当座預金	83,000	基山商店	368,000
売掛金	165,000	広告料	23,000	上峰商店	470,000
受取手数料	6,000	買掛金	145,000	みやき商店	178,000
売掛金	138,000	前払金	270,000	玄海商店	65,000
当座預金	187,000	当座預金	212,000	武雄商店(返品)	28,000
() ()		() ()		() ()	

振替伝票（借方）		振替伝票（貸方）		仕入伝票	
当座預金	14,000	受取手数料	14,000	有明商店	139,000
広告料	15,000	当座預金	15,000	大町商店	74,000
買掛金	120,000	前払金	120,000	有明商店(返品)	7,000
当座預金	250,000	売掛金	250,000	白石商店	141,000
当座預金	68,000	売掛金	68,000	有田商店	157,000
買掛金	243,000	受取手形	243,000	() ()	
() ()		() ()		() ()	

4 唐津商店（個人企業 決算年/回 12月31日）の総勘定元帳勘定残高と付記事項および決算整理事項は次のとおりであった。よって、

- 付記事項の仕訳を示しなさい。
- 決算整理仕訳を示しなさい。ただし、繰り延べおよび見越しの勘定を用いること。
- 損益計算書（2区分）および貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥ 741,500	当座預金	¥ 1,048,000	受取手形	¥ 850,000
売掛金	1,025,000	貸倒引当金	9,500	有価証券	1,840,000
繰越商品	347,000	貸付金	820,000	備品	600,000
備品減価償却累計額	150,000	支払手形	915,000	買掛金	1,338,000
仮受金	75,000	従業員預り金	53,000	資本金	4,000,000
売上	4,700,000	受取利息	21,000	仕入	2,800,000
給料	704,000	広告料	117,000	保険料	330,000
消耗品費	33,000	雑費	6,000		

付記事項

① 仮受金 ¥75,000 については、売掛金の回収分であることが判明した。

決算整理事項

- 期末商品棚卸高 ¥256,000
- 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、それぞれ2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- 備品減価償却高 定率法による。ただし、毎期の償却率を25%とする。
- 有価証券評価高 有価証券は、売買目的で保有している次の株式であり、時価によって評価する。
多久商事株式会社 40株 時価 1株 ¥ 43,000
- 消耗品未使用高 ¥ 18,000
- 保険料前払高 保険料のうち ¥264,000 は、本年4月1日からの1年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- 広告料未払高 ¥ 39,000
- 利息前受高 ¥ 8,000

令和元年度

第 63 回 簿 記 検 定 試 験

2 級 商業簿記

答 案 用 紙

(制限時間 1時間30分)

(令和元年12月8日施行)

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

1

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		

受験番号	①	②	③	④	総得点

- 1 -

2

現金出納帳

[illegible]

帳 上 売

2

[illegible]

総勘定元帳

現 金		1	売 掛 金		4
1/1 前期繰越	570,000		1/1 前期繰越	810,000	
買 掛 金		15	前 受 金		17
	1/1 前期繰越	723,000		1/1 前期繰越	100,000
発 送 費		22	売 上		25

壳掛金元帳

小 城 商 店		1	神 埼 商 店		2
1/1 前月繰越	380,000		1/1 前月繰越	270,000	

受験番号

2

– 2 –

3

仕 訳 集 計 表

平成○年/月8日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		当 座 預 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		備 品		
		買 掛 金		
		前 払 金		
		売 上		
		受 取 家 賃		
		受 取 手 数 料		
		仕 入 料		
		広 告 料		

4

(1)

	借 方	貸 方
①		

(2)

	借 方	貸 方
a		
b		
c		
d		
e		
f		
g		
h		

受験番号	3	4(1)(2)

4

(3)

損 益 計 算 書

唐津商店

平成○年/月/日から平成○年/2月3/日まで

(単位：円)

費 用	金 額	収 益	金 額
期 首 商 品 棚 卸 高		売 上 高	
仕 入 高		期 末 商 品 棚 卸 高	
()			
給 料		()	
()		()	
()			
()			
保 険 料			
()			
雑 費			
()			
()			

貸 借 対 照 表

唐津商店

平成○年/2月3/日

(単位：円)

資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現 金		支 払 手 形	
当 座 預 金		買 掛 金	
受 取 手 形 ()		従 業 員 預 り 金	
貸 倒 引 当 金 ()		()	
売 掛 金 ()		()	
貸 倒 引 当 金 ()		資 本 金	
有 価 証 券		()	
商 品			
貸 付 金			
()			
()			
備 品 ()			
減価償却累計額 ()			

4(3)

令和元年度
第 63 回 簿 記 検 定 試 験
2 級 商 業 簿 記

採 点 基 準

(令和元年12月8日施行)

1

	借 方	貸 方
(1)	現 金 64,000	割 賦 売 掛 金 64,000
(2)	当 座 預 金 672,000 手 形 売 却 損 8,000 売 掛 金 170,000	売 上 850,000
(3)	支 店 722,000	損 益 722,000
(4)	当 座 預 金 1,300,000 株 式 交 付 費 140,000	資 本 金 9,000,000 資 本 準 備 金 4,000,000 当 座 預 金 140,000
(5)	法 人 税 等 800,000	仮 払 法 人 税 等 450,000 未 払 法 人 税 等 350,000
(6)	社 債 利 息 180,000 社 債 利 息 600,000	社 債 180,000 当 座 預 金 600,000
(7)	建物減価償却累計額 2,400,000 現 金 1,000,000 未 収 金 1,000,000	建 物 4,000,000 固 定 資 産 売 却 益 400,000

①	②	③	④	総得点
4 点 × 7 = 28 点	3 点 × 8 = 24 点 ◎ 2 点 × 1 = 2 点	2 点 × 5 = 10 点	3 点 × 12 = 36 点	100 点

(3)

4

損 益 計 算 書

唐津商店 平成○年/月/日から平成○年/2月3日まで (単位:円)

費 用	金 額	収 益	金 額
期 首 商 品 棚 卸 高	347,000	売 上 高	4,700,000
仕 入 高	2,800,000	期 末 商 品 棚 卸 高	256,000 ※
※ (売 上 総 利 益)	1,809,000		
	4,956,000		4,956,000
給 料	704,000	(売 上 総 利 益)	1,809,000
(広 告 料)	156,000	(受 取 利 息)	13,000
(貸 倒 引 当 金 繰 入)	26,500		
(減 価 償 却 費)	112,500		
保 險 料	264,000		
(消 耗 品 費)	15,000		
雑 費	6,000		
※ (有 価 証 券 評 価 損)	120,000		
(当 期 純 利 益)	418,000		
	1,822,000		1,822,000

(注) 損益計算書の売上総利益(借方)と当期純利益の記入は、赤字でもよい。

貸 借 対 照 表

唐津商店 平成○年/2月3日 (単位:円)

資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現 金	741,500	支 払 手 形	915,000
当 座 預 金	1,048,000	買 掛 金	1,338,000
受 取 手 形 (850,000)		従 業 員 預 り 金	53,000
貸 倒 引 当 金 (17,000)	※ 833,000	(未 払 広 告 料)	39,000
売 掛 金 (950,000)		(前 受 利 息)	8,000 ※
貸 倒 引 当 金 (19,000)	931,000	資 本 金	4,000,000
有 価 証 券	1,720,000	(当 期 純 利 益)	418,000
商 品	※ 256,000		
貸 付 金	820,000		
(消 耗 品)	18,000		
※ (前 払 保 険 料)	66,000		
備 品 (600,000)			
減 価 償 却 累 計 額 (262,500)	※ 337,500		
	6,771,000		6,771,000

④(3)

※ 3 点 × 9 = 27 点

2

現金出納帳

2

平成○年	勘定科目	摘要	元丁	売掛金	諸口	平成○年	勘定科目	摘要	元丁	買掛金	諸口
		前ページから		320,000	210,000			前ページから		185,000	154,000
1	23	売掛金	神埼商店	売2	200,000	1	16	発送費	大和運送店	22	5,400
							25	仕入	太良商店	√	86,000
				520,000	210,000					185,000	245,400
	31	売掛金	4		520,000	31		買掛金	15		185,000
	〃	現金	1		730,000		〃	現金	1		430,400
		前月繰越	√		570,000			次月繰越	√		869,600
					1,300,000						1,300,000

売上帳

2

平成○年	勘定科目	摘要	元丁	売掛金	諸口
		前ページから		710,000	190,000
1	16	当座預金	神埼商店	小切手	√
		売掛金	掛け	売2	◎2点
		B品 600個 @¥750		150,000	300,000
	18	前受金	小城商店	内金	17
※		売掛金	掛け	売1	100,000
		A品 550個 @¥680		274,000	
	21	売掛金	小城商店	掛け値引き	売1
		A品 550個 @¥20		11,000	
				1,134,000	590,000
	31		売掛金	4	1,134,000
	〃		総売上高	25	1,724,000
	〃		売上値引高	25/4	11,000
			純売上高		1,713,000

(注)合計線・締め切り線も含む

総勘定元帳

現金				売掛金			
1		1		4		4	
1/1 前期繰越	570,000	1/31	430,400	※ 1/1 前期繰越	810,000	1/31	520,000
31	730,000	※	31	1,134,000	31	11,000	
買掛金				前受金			
15		15		17		17	
1/31	185,000	1/1 前期繰越	723,000	1/18	100,000	1/1 前期繰越	100,000
発送費				売上			
22		22		25		25	
※ 1/16	5,400	1/31	11,000	1/31	1,724,000		

売掛金元帳

小城商店				神埼商店			
1		1		2		2	
1/1 前月繰越	380,000	1/21	11,000	※ 1/1 前月繰越	270,000	1/23	200,000
18	274,000	16	150,000				

②
3点×8=24点
◎2点×1=2点

3

仕訳集計表

平成○年/月8日

借方	元丁	勘定科目	元丁	貸方
560,000		現金		753,000
627,000		当座預金		454,000
		受取手形		243,000
1,081,000		売掛金		649,000
272,000		備品		
※ 515,000		買掛金		511,000
270,000		前払金		120,000
28,000		売上		1,081,000
		受取家賃		64,000
		受取手数料		20,000
511,000		仕入		7,000
38,000		広告料		
3,902,000				3,902,000

※

4

(1)			
借方		貸方	
①	仮受金	75,000	売掛金
			75,000
(2)			
借方		貸方	
a	仕入	347,000	繰越商品
			347,000
	繰越商品	256,000	仕入
			256,000
※ b	貸倒引当金繰入	26,500	貸倒引当金
			26,500
c	減価償却費	112,500	備品減価償却累計額
			112,500
d	有価証券評価損	120,000	有価証券
			120,000
※ e	消耗品	18,000	消耗品費
			18,000
f	前払保険料	66,000	保険料
			66,000
※ g	広告料	39,000	未払広告料
			39,000
h	受取利息	8,000	前受利息
			8,000

③	④(1)(2)
2点×5=10点	3点×3=9点